

2-4. 地震時取るべき行動

津波発生のおそれがある時の行動

Point 1 グラッときたら身の安全を確保！

緊急地震速報の発表や長い揺れ、強い揺れを感じたら

自分がいる場所に依じて

「揺れから身を守る！」



※緊急地震速報とは、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時間や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる情報です。テレビ・ラジオ・携帯電話・スマートフォン・防災行政無線（震度による）などでお知らせします。



Point 2 長い揺れ、強い揺れがおさまったら高台へ避難！

津波警報などの発表を待たず、とにかく避難!!

住まい、職場、学校、外出先などに津波の危険がある場合

「すぐ逃げましょう！」



長い揺れ、強い揺れがおさまったら、すぐに高台へ避難！

とにかく走って、戻らない！

少しでも高いところへ！



行動指針

①強い揺れを感じたら…

身を守る行動を！

部屋の中では



丈夫なテーブルや机の下にかくれる

外では



ブロック塀・門柱の転倒、ガラス・瓦の落下、切れた電線等に注意しましょう。



長い揺れ、
強い揺れの後には
必ず津波が来る！

津波で浸水する
おそれがある場所では

津波で浸水する
おそれがない場所では

行動指針

②揺れがおさまったら

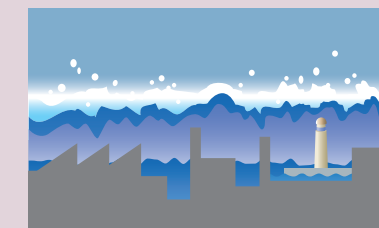
高い所へ避難！

津波警報などの発表を待たず、身一つで逃げる！



③戻らない！

津波は繰り返し襲ってきます！



津波警報などが解除されるまで沿岸部側には絶対戻らない！

②揺れがおさまったら

落ち着いて行動！

- ガスの元栓を閉じる
- 停電時に避難するときはブレーカーを落とす
- 外に出るときは周囲の状況の安全確認を行う
- ラジオや緊急速報メールなどから災害の情報を入手する
- 非常持出品を準備する



③二次災害へ備える！

命の危険は地震発生直後だけとは限らない！



地震火災
地震火災や土砂災害などの



土砂災害

二次災害や余震に備える！